

G…技能, S…思考・判断・表現, その他…知識・理解

1 次の文章を読んで、各問いに答えなさい。

10点 × 5 = 50点

1333年に鎌倉幕府がほろんで、**a** 後醍醐天皇による建武の新政が始まったが、武士たちの反発が原因で失敗し、南北朝の動乱が続いた。**b** 足利尊氏は、征夷大將軍に任命されて幕府を開き、3代将軍義満は南北朝を統一し、明(中国)との**c** 正式な貿易を始めた。このころ、**d** 農村では、自治組織がつくられ、1467年には**e** 応仁の乱が起こり、戦国の世が始まった。

(1) 文中の下線部 **a** について、建武の新政に武士が反発した理由を説明しなさい。

例) 武家の政治が否定され、公家重視の政策が続いたから。

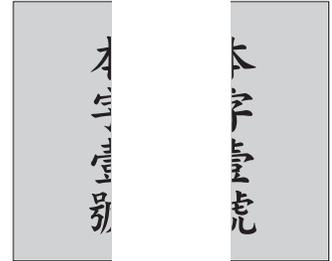
(2) 文中の下線部 **b** について、このとき、尊氏は南朝と北朝のどちらの朝廷から征夷大將軍に任命されて、幕府を開きましたか。

北 朝

(3) 文中の下線部 **c** について、**資料1** は、倭寇と正式な貿易船を区別するために用いられた合札の証明書です。これを何といいますか。

勘 合

資料1



(4) 文中の下線部 **d** について、この自治組織は寄合を開き、用水路の建設や管理、燃料をとる森林の利用などについて、村のおきてを定めました。この自治組織を何といいますか。

惣

(5) 文中の下線部 **e** について、この乱のころから広がった、身分が下の者が実力で上の身分の者をたおす風潮を何といいますか。

下剋上

2 次の各問いに答えなさい。

10点 × 5 = 50点

(1) 次の①～③は、鎌倉・室町時代の文化の特色を述べたものです。それぞれの文化に関係の深い建築物を資料1のA～Cから選び、それぞれ記号を書きなさい。

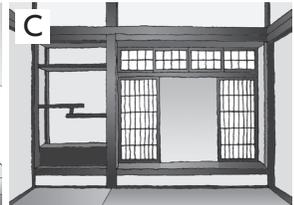
① B	② A	③ C
------------	------------	------------

① 公家の文化と武家の文化 **資料1**

がとけ合った文化。

② 素朴で力強い武士の文化。

③ 禅宗の影響を受けた簡素で気品のある文化。



(2) 室町時代には、守護は国司の権限を吸収し、荘園を自分の領地として、それぞれの国内で独立した領主になっていきました。①このような守護を何といいますか。また、②①が成長したり、①の家臣が主君をたおしたりしてなった、戦国時代に領国を支配した大名を何といいますか。

① 守護大名	② 戦国大名
---------------	---------------